

国道138号須走道路・御殿場バイパス(西区間)と 新東名高速道路の開通日発表についての知事コメント

令和3年2月19日

- 国道138号須走道路・御殿場バイパス及び新東名高速道路（新御殿場 IC～御殿場 JCT）は、山梨・静岡両県の観光振興や経済活動を支えるとともに、本県が進めるメディカル・デバイス・コリドー構想の実現においても重要な役割を担う道路であります。
- また、一昨年台風19号のように中央自動車道などで通行止めが発生した場合の広域迂回ルートや、富士山噴火などの大規模自然災害の広域避難路として利用が見込めるなど、国土強靱化にも大きく寄与する命の道でもあります。
- 本路線と中部横断自動車道は、本県における南北の基軸となる道路であることから、令和3年4月10日にそのうちのひとつが開通することは、本県の道路ネットワーク整備において大きな出来事であり、待ち望んでいた多くの山梨県民にとって大変喜ばしいことでもあります。
- この開通効果を最大限享受できるよう、静岡県との連携をより一層強化し、引き続き様々な施策を推進するとともに、新東名高速道路の新御殿場 IC から東京方面の区間につきましても一日も早い全線開通に大いに期待しております。

山梨県知事 長崎 幸太郎